

2024年度(令和6年)北九州市立熊西市民センター たらばるわくわく塾 公開講座 (土曜講座・第3回目)

講義テーマ : 誰ひとり取り残さない社会の実現に向けて！
～障がい者の支援活動から学ぶ～

- (1) 日時 2024年(令和6年) 9月28日(土) 10:00～12:00
(2) 場所 熊西市民センター (多目的ホール) (八幡西区幸神4丁目3-1))
(3) 講師 小島 瞬 様 福岡市立南福岡特別支援学校 高等部2年
北里聖子 様 北里ファミリーホーム (福岡市城南区在住)
(4) 参加者 約20名 + 熊西市民センター・中島浩史館長 ほか職員1名 (総勢:約25名)



- ★ 1歳で乳児院から今の里親(北里様)の両親のもとに来てから現在に至るまでの小島瞬君の体験談
- ★ 里親としての北里聖子様の貴重な講話。普段はなかなか聴く機会の少ない内容でとても有意義でした。
- ★ SDGs・17の目標の中で、1～6は「人間」の命や権利に関する目標
誰ひとり取り残さない社会の実現に向けて学びの多い講座でした。「人権講座」としてもお薦めです！

<説明事項>

1. 前半（小島 瞬）

僕の取り扱い説明書

2. 後半（北里聖子）

発達に特性のある子ども達を育てて

<関連参考情報>

～毎日新聞 2024年5月12日(日)より～

2009年 国は親の虐待や死亡、病気などで親元で暮らせない子どもたち5～6人を
受け入れる「ファミリーホーム」の制度を導入

2016年 改正児童福祉法で国は「施設から家庭へ」の方針を打ち出し、
「家庭養育優先」の方針を明確にした。

◎ 子どもの健全な成長には、特定の養育者との「愛着関係」が必要、
という考えが背景にある



前半の講師・小島 瞬様（里子）



後半の講師・北里聖子様（里親）

SDGs・持続可能な開発目標

2015年 国連サミットで採択
2030年までに達成目指す

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS



★ 17も目標があると複雑でわかりにくいという面は否めませんが、大きく3つにまとめられます。

- ・ 1列目は「人間」の命や権利に関する目標
- ・ 2列目は「経済」成長
- ・ 3列目には気候変動など「地球」規模の課題に関する目標があります。

講座の中でこんな光景も見かけました



後半の講義の前に全員でストレッチ体操



熱心に質疑応答 & 意見交換



土曜講座「誰一人取り残さない社会の実現に向けて」

講座アンケート結果

令和6年9月28日(土) 講師：小島瞬氏・北里聖子氏

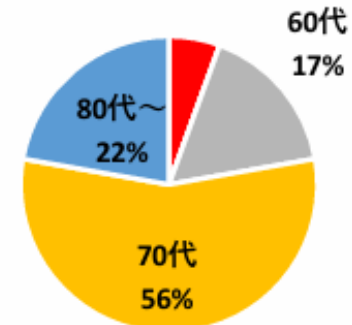
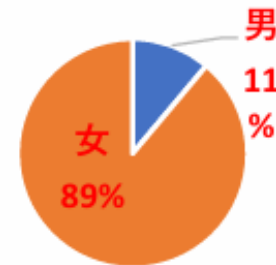
受講者20名（アンケート回収率90.0%）

1. あなたの年代を教えてください。

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代～	合計
人数				1		3	10	4	18
構成比				5.6%		16.7%	55.6%	22.2%	100.0%

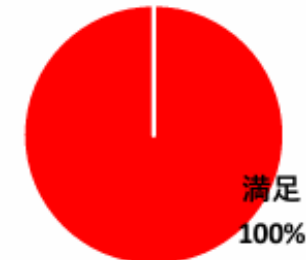
2. あなたの性別を教えてください。

	男	女	計
人数	2	16	18
構成比	11.1%	88.9%	100.0%



3. 今回の講座の満足度を下記よりお選びください。

	満足	まずまず	普通	今一歩	不満	計
人数	18					18
構成比	100.0%					100.0%



＜参加者の感想です＞

- ★ 親の立場、子の立場でのそれぞれの気持ちをそのまま伝え合える関係性の大切さを学びました。
人前でお話を明るくされるまでには沢山のことを乗り越えてこられてのことと と思いますが、今、子育てをしている私自身も、また里親制度に興味がある方にも、とても 役立つお話を聞かせていただきました。 ありがとうございました！！
- ★ 自分も周りもニコニコ暮らせるか？ ニコニコできないことは止める！ 姿勢で、困難な 場面でも周囲のサポートや工夫で解決されていて感動しました。
素晴らしい講演をありがとうございました。
- ★ 自分の娘が大きい声を嫌がることもあり、少し自分を改めることを考えようと思いました。★ 素晴らしくて涙が出た。
- ★ 障がいの当事者の話を直に聞くことができて感動した。★ ヘルプマークなど知らない事があり、覚えていきます。
- ★ 瞬君のお話がとても分かり易く、正直で心打たれました。英検3級スゴイ！ 私は4人の男の子を育てましたが、大変なことも沢山ありました。
北里お母さんは凄い。 これからも頑張ってください。
- ★ 一人暮らしを数年していて、さほど不便さはないけれど、段々独りよがりになってきた感 に気づきました。世界を拡げたいと思います。
- ★ 当たり前なのに改めて感謝しました。いつも足りない事ばかりに目を向けている自分に 気付かされました。
- ★ 体が不自由なのに前向きで頑張っている姿に感動しました。これからも頑張ってください。
- ★ 本日は有難うございました。子供は愛情いっぱい育てていけば素晴らしい大人になれる と思いました。子ども真ん中で育てようと北九州では取り組んでいるのは大変良いこと だと思います。
- ★ 里子であっても変わらぬ生活を過ごしているようで、里親のご苦労に感謝です。★ 感動しました。こういう世界もあるものと、とても勉強になりました。
- ★ 瞬君が頑張っている姿に感動しました。★ 里親になる女性(母親)は体力、その他いろいろで一般の人では出来そうもないようです。大変良かったです。
- ★ 初めて聞き、良かったです。今後も頑張ってください。
- ★ 勉強になりました。生活の中で自分をもっと考えてみたい。
- ★ 発達障害、大変言葉に言い表せない程の苦労がある。これから大きな心で接していきたい

土曜講座の活動計画一覧表 （2024年7月～12月）

★ いろいろなテーマに関心を持とう！ ”脳の刺激“に効果的！ どなたでも参加できます！

日程	テ ー マ	参加者
7/27 (1)	幸運な人と不運な人とを隔てるものは何か！ ～“超高齢社会“ あなたにもっと、活躍の場が～	11名
8/31 (2)	ESD～SDGSをよく理解しよう！ ～地域活動との関連で学ぶ～ (台風の影響あり)→	8名
9/28 (3)	誰一人取り残さない社会を実現する為に！ ～障がい者の支援活動から学ぶ～ 講師：小島 瞬氏、北里聖子氏(里親) (多目的ホール)	約25名
10/26 (4)	愛されるジイジ・バアバの作り方！ ～ “超高齢社会“ あなたにもっと、活躍の場が～ 次回開催予定	
11/30 (5)	健康寿命全国NO1・山梨県に学ぶ！ ～ひまわり文庫を更に活用しよう～	
12/21 (6)	幸福度全国NO1・福井県に学ぶ！ ～地域の教育力を発揮しよう～	

★ すべて土曜日、10:00～12:00 熊西市民センター(第1会議室)

小島 瞬講師の講義用資料の一部をご覧ください

★ あたり前のことが一番大切なこと！

☆結びに

自己紹介

- 名前 小島 瞬 16歳
- H20年2月26日生まれ、魚座
好きな色は青色です
好きなことは沢山話すことです。

よろしくお願いします。



●今日は僕の話聞いてくださり、有難うございました。

●今の僕は、実のお母さんが僕を生まない選択をせずに、十月十日しっかり育て、産んでくれたこと。どうしても育てることが出来なかったので、児童相談所に相談してくれたことに、感謝しています。

●僕の人生の最大の目標は、実のお母さんに会うことです。講演会などを通して、実のお母さんに会えたりしないかなーと期待しています。

ですから、もっともっと人前に出て、沢山の人と出会い、お話が出来たらいいなと思います。

●だから今、自分ができることを精いっぱい頑張りたいと思います。

僕の履歴

1歳で乳児院から今の里親の両親のもとへ（福岡市）



3歳まで歩くことが出来ず、母と一緒に何度も母子入院をして、リハビリをしていました。ボトックス注射を打ち筋肉を緩めて歩く練習をしていました。

（大分県別府在住～福岡県古賀市在住）



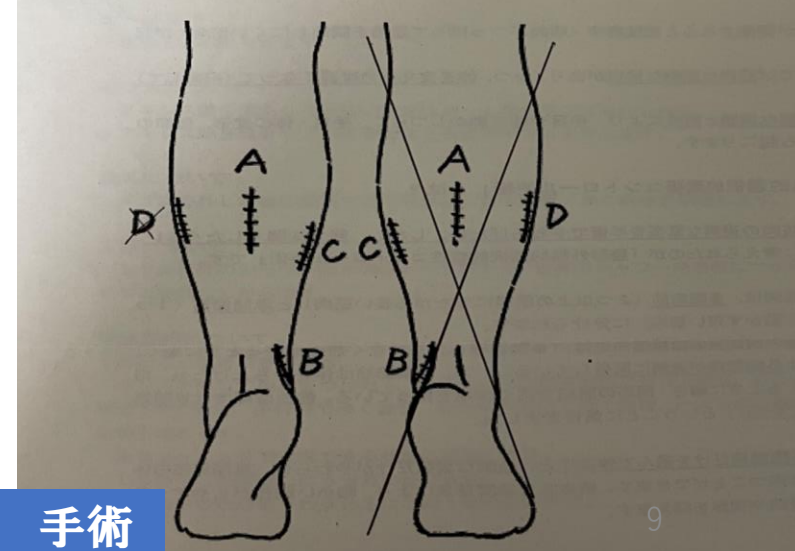
5歳のとき粕谷新光園にて脚の手術をしました。



6歳南福岡特別支援学校小学部入学。（福岡市）



小学部3年生のとき大好きな野球を始めました。



左足 手術

小学部4年生のときにも手の手術をしました。



南福岡特別支援学校中学部入学。



中学部Ⅰ年生のとき、全国肢体不自由児・者美術展書の部で厚生労働大臣賞入賞。



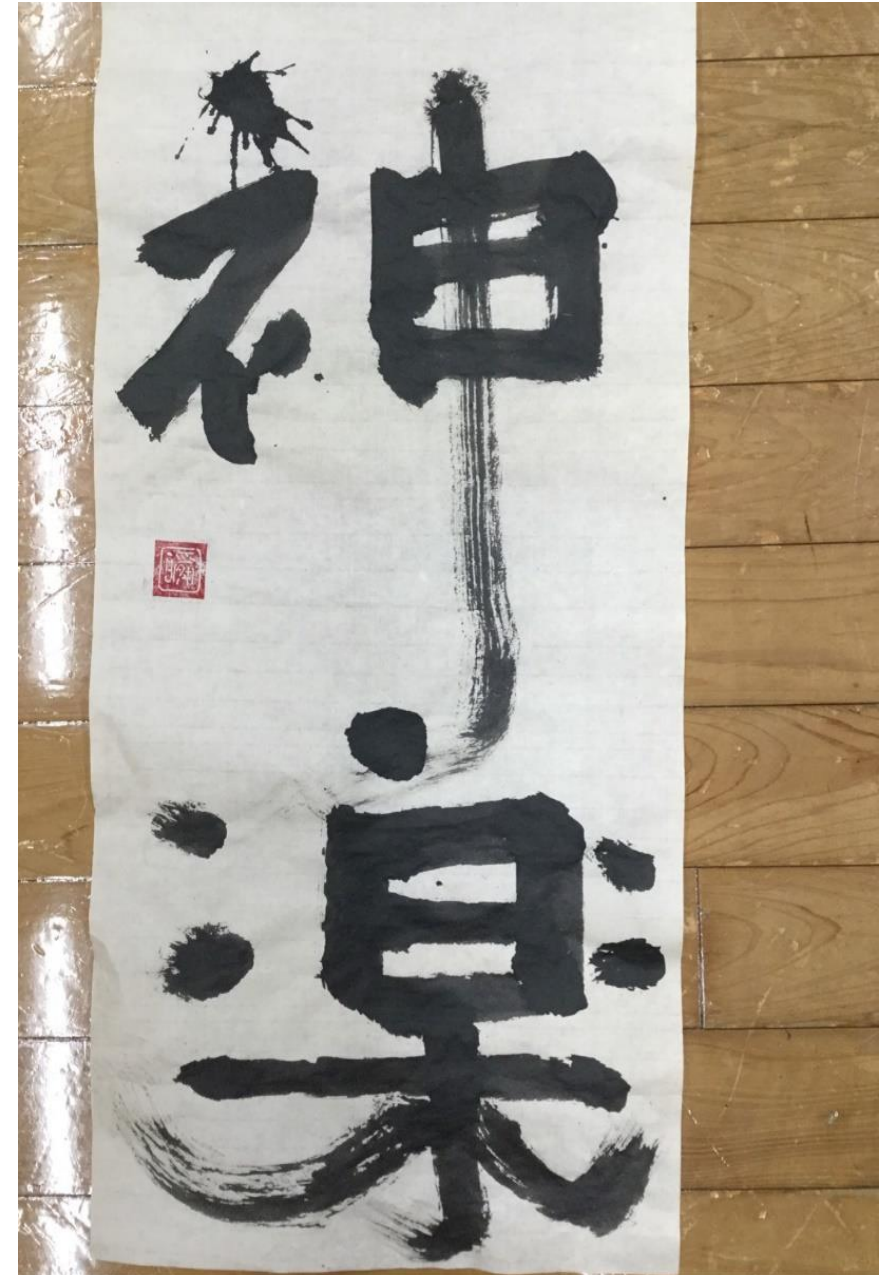
高校受験は有朋高校と南福岡特別支援学校高等部を受験しました。



南福岡特別支援学校高等部入学しました。



現在に至ります。



☆真実告知

- 僕は、1歳のころ養育里親の両親のもとにやってきました。
- そして僕が4歳のころ、両親から真実告知がありました。

真実告知とは、里親が里子を生んでいないこと。本当の親には色々な事情があっても育てることが出来ないことを告知し、生い立ちを一緒に受け止めていくことを言います。

- ママが産んだ子供ではないけれどママとパパの大切な宝物。
僕は、両親から真実を告げられたときは一瞬、頭の中が真っ白になりましたが、「そうなんだ」という気持ちになったことをしっかり覚えています。

北里聖子講師の講義用資料の一部をご覧ください

今日のお話の内容

- ★瞬君をわが家に迎えるまでの道のり
- ★わが家のお話
(発達に特性のある子どもたちの子育て)
- ★里親として大切にしていること

里親として大切にしていること（その1）

自分だけで育てるのではなく、
チームで子育てをすることを心掛けています。

自分だけで抱え込まず、児童相談所の里親係に何でも話すこと
わが家の事がわかっているので必要な機関への対応など一緒に
育てている気がします。

使える社会的資源を大いに使い相談しまくります。

病院の先生、学校の先生、スクールカウンセラー、その子の
育った乳児院の先生方、児相、心理士、発達相談センター、療
育センター、障がい者基幹センター、心理治療施設など、関係
機関とつながりを持っています。

里親として大切にしていること（その2）

私の人生のモットーは気持ちよく
にここに暮らす。



あー気持ちよく暮らせない～無理～限界だ～となる



どうしたら気持ちよくなるかあれこれ考える。



色んなアイデアや挑戦。

神様の話、抱っこの充電、タイムアウト、気持ちを添えてみたり、
顔の表情を描いて気持ちを伝えたり、絵カードで確認してみたり、
お出かけ前の確認3段階したり、アロマオイルでマッサージ。

おわりに

今日は瞬の話を聞いていただき有難うございました。また私まで参加させていただきまして感謝で一杯です。

毎日ぬれ落ち葉のようになって疲れ果て寝ている私ですが、いきいき楽しく暮らせるのも子供たちのおかげです。

何年続けられるかわかりませんが、みんなでニコニコ暮らしたいと思っています。有り難うございました。



関連新聞情報

【里親月間】法律をつかった塩崎恭久元大臣も「週末里親」やっています 心に傷のある子どもは家庭が必要 みんなで養育する社会へ

厚生労働大臣として2016年の児童福祉法などの改正を主導し、親が育てられない子どもの養育も「家庭」で、との原則を打ち出した塩崎恭久さん。

2021年に衆院議員を引退した後は、地元・愛媛県で**養育里親**として研修、登録を行い、支援機関のアドバイザーにも就任しました。

里親に関する法律をつかった国会議員として、現場に立ち戻って改善すべき点はないのか、常に考えて行動しているそうです。

政策決定者から「里親」になって何が見えてきたか、聞きました。

◇毎年10月は国が定める「里親月間」です。里親について理解を深めてみませんか。
(2023年10月7日 東京新聞)

◇里親の種類

養育里親	原則18歳未満の子どもを自立するまで、もしくは一時的に預かる
専門里親	養育里親のうち、虐待や障害などで特に支援が必要な子どもを育てる
養子縁組里親	養子縁組することを希望し、子どもを預かり育てる
親族里親	親族が実の親に代わって育てる



養育里親、39年の軌跡（その1） 19人の「我が子」に育てられ！（1）

朝刊1面 毎日新聞2024年5月12日（日）



39年間で19人の里子を育てた**坂本洋子**（67歳）さん。
「それぞれの持ち味を全部受け止めるところから始まる。
知的ハンディのある子はおしっこが出ても、
うんちが出ても褒めてきた」と語る
＝東京都八王子市で4月15日、玉城達郎撮影

★ 一郎君の死亡でやめようと思った時期もあったが
「我が子」の“やめないで！”の声を支えに続けて来た！

＜国の方針＞

① 2009年

国は親の虐待や死亡、病気などで親元で暮らせない子どもたち
5～6人を受け入れる「ファミリーホーム」の制度を導入。

② 2016年

改正児童福祉法で国は「施設から家庭へ」の方針を打ち出し、
「家庭養育優先」の考えを明確にした！

★ 子どもの健全な成長には、特定の養育者との「愛着関係」が必要、
という考え方が背景にある

＜坂本洋子さんの活動＞

★ 1985年から、さまざまな事情で実親と暮らせなくなった子どもを
里子として引き取り、生活費の支給などを受けて自宅で育てる
「養育里親」を務めている

★ 1985年、特別支援学校の教員だった夫と養育里親に登録。
子どもを授からなければ里親になろうと話していた。

（当時最年少）

★ ほどなく、乳児院から3歳男児（一郎）を迎えた
1998年8月、バイクを運転中に交通事故で死亡（当時、17歳）

養育里親、39年の軌跡（その1） 19人の「我が子」に育てられ！（2）

[朝刊1面](#) 毎日新聞2024年5月12日（日）

桜が咲き始めた2024年3月下旬。高台に建つ2階建ての住宅に、男女3人の「きょうだい」が顔をそろえた。3人は、この家に住む坂本洋子さん（67）＝東京都八王子市＝の「子ども」だ。しかし互いに血縁関係はない。坂本さん夫婦が里子として預かり、この家で育てた。この日、4人でテーブルを囲んでいた。

「ヒロ君のTシャツは……」と坂本さんが話題を振ったのは、針谷広己（はりやひろき）さん（28）。
「ヒロ君」と呼ばれた広己さんが着ていた白色のTシャツには、ツシマヤマネコがプリントされていた。

日本では長崎県対馬市にしか生息しない絶滅危惧種だ。
広己さんは現在、同市役所に勤務している。

「兄」の坂本歩（すすむ）さん（29）と、
「姉」の忍さん（38）＝姓は非公表＝とのおしゃべりを楽しんだ。

★「ファミリーホーム」の設立経過

- ・ 2009年（導入初年）・・・全国で 27カ所（坂本家を含む）
 - ・ 2022年3月時点 …… 全国で446カ所 まで増えた
- 「親元で暮らせない子ども」
約42,000人（家庭での受け入れは2割程度）



同じ屋根の下で育った（左から時計回りに）針谷広己さん、坂本歩さん、忍さん。この日は坂本家のリビングに集まり、里親の坂本洋子さんと再会した＝東京都八王子市で3月22日、野倉